

# エルデ・オペラ管弦楽団 特別演奏会

ストラヴィンスキー:

## 歌劇「マヴラ」

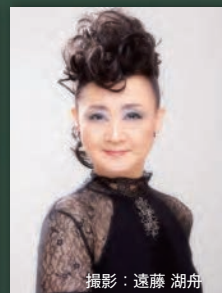
(原語上演・日本語字幕・演奏会形式)

Stravinsky: Mavra (1921-22)

Opera buffa in one act

Libretto by Boris Kochno after Pushkin's story "The Little House in Kolomna"

パラシャ / 松原 えりか  
軽騎兵 / 岩鶴 優太  
パラシャの母 / 小野 綾香  
隣人 / 田辺 いづみ



撮影: 遠藤 湖舟

ストラヴィンスキー: 猫の子守歌(1916) アルト独唱 / 小野 綾香

プーランク: マックス・ジャコブの詩による4つの歌曲(1920)

テノール独唱 / 岩鶴 優太

ストラヴィンスキー: 3本のトランペットのためのファンファーレ(1953)

ストラヴィンスキー: 管楽八重奏曲(1923)

ジャン・フランセ : 陽気なパリ(1974)

指揮

諸遊 耕史



管弦楽

エルデ・オペラ管弦楽団  
アンサンブルメンバー

2025.

6.14

(土) 14:00 開演 13:30 開場

かつしかシンフォニーヒルズ アイリスホール 全席自由 ¥3,000

〈チケットのお申込〉

♪ チケットぴあ <http://pia.jp/t> Pコード:292-693

♪ 電子チケット <https://teket.jp/3334/46172>

♪ かつしかシンフォニーヒルズ チケットセンター 03-5670-2233

ぴあページ



teket ページ



〈お問い合わせ〉

[erdeopera@gmail.com](mailto:erdeopera@gmail.com)

<http://erde-opera.main.jp/>

SNS: @erdeopera

主催・企画・制作:エルデ・オペラ管弦楽団



# 恋の変装劇、家族騒動をユーモアたっぷりに描く！ ストラヴィンスキーの傑作ミニオペラ、《マヴラ》！

エルデ・オペラ管弦楽団の管楽器メンバーを中心に挑むのは、ミニオペラ「マヴラ」。

プーシキン短編詩を基に、恋の変装劇と家族騒動をコミカルに描いたこの作品は、わずか25分ながらも、その中にユーモアとストラヴィンスキーの新古典主義の革新性を詰め込んだ傑作です。オリジナル編成での上演は日本初演!!\*当団調べ

個性豊かな4名のソリスト陣と、諸遊耕史の洗練された指揮でお届けします。

さらに「猫の子守歌」「4つの歌曲」のほか、管楽器アンサンブルの名曲「管楽八重奏曲」やトランペット独奏によるジャン・フランセの「陽気なパリ」など、フランス・ロシア音楽のバラエティ豊かなプログラムも聴きどころ。

世界でも滅多に演奏されない難曲を取り上げる意欲的な取り組み。ストラヴィンスキー音楽の世界を、ぜひ間近でお楽しみください。

## 歌劇「マヴラ」キャスト



松原 えりか  
パラシャ

東京都出身。桐朋学園大学音楽学部音楽学科声楽専攻卒業。同大学研究生3年修了。同大学大学院修士課程声楽コース（歌曲研究分野）修了。二期会オペラ研修所第60期マスタークラス修了。第36回ソレイユ声楽コンクール入選。

オペラでは「椿姫」「ヴィオレッタ」や「ラ・ボエーム」ミミを得意とし、歌曲では言語を問わず、古典から近現代まで多岐にわたるレパートリーをもつ。ソロでの演奏活動の他、個人指導やアンサンブルなど幅広く活動をしている。

これまでに声楽を名古屋木実、大橋ゆり、腰越満美、竹村靖子の各氏に師事。二期会会員。女声アンサンブルグループ「レガロ東京」所属。



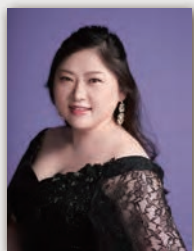
岩鶴 優太  
軽騎兵

桐朋学園大学卒業。同大学院修士課程修了。二期会オペラ研修所第63期終了。BS-TBS放送「日本名曲アルバム」へ出演。サントリーホールブルーローズ開催の二期会days「光太夫」へ出演。幕末時代オペラ「渋沢平九郎」へ尾高惇忠役にて出演。

東京二期会70周年記念公演「椿姫」へジュゼッペ役にて出演し、二期会デビュー。

これまでにオペラでは、「ドン・カルロ」タイトルロール、「トゥーランドット」パン役、「愛の妙薬」ネモリーノ役、「蝶々夫人」ピンカートン役、他多数のオペラへ出演。

その他、イタリアミラノで行われたコンサートに参加するなど、多数のコンサートへ参加。



小野 綾香  
パラシャの母

愛知県出身。東京藝術大学を経て、同大学院音楽研究科修士課程、博士後期課程を修了。ショスタコーヴィチの歌曲研究で博士号取得。在学時、三菱地所賞、長野羊奈子賞、毛利準賞、武藤舞基金、宗次エンジェル基金奨学生。第29回奏楽堂日本歌曲コンクール第2位。第87回日本音楽コンクール（歌曲部門）第3位、併せて木下賞を受賞。

温かく透明感のある歌声と評され、オペラや宗教曲、歌曲など意欲的に活動の幅を広げている。

東京二期会オペラ本公演にて、7月18日よりチャイコフスキー「イオランタ／くるみ割り人形」に出演予定。現在、東京藝術大学附属音楽高等学校非常勤講師。二期会会員。



田辺 いづみ  
隣人

国際基督教大学及び国立音楽大学卒業。国立音大大学院オペラコース修了。「カルメン」「フィガロの結婚」「ワルキューレ」「アイーダ」「ドン・カルロ」等のオペラの他、リゲティ「ル・グラン・マカーブル」、プロコフィエフ「修道院での結婚」、カヴァッリ「ラ・カリスト」、ヴォルフ＝フェラーリ「シンデレラ」、レスピーギ「ベルファゴール」等の日本初演に主要キャストとして出演した。バッハ「マタイ受難曲」、ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「第九」、ラフマニノフ「晩禱」等のアルト・ソロを務める。

「魅惑のシャンソン&カンツォーネ」講師。丸の内合唱団他ボイストレーナー。二期会、東京室内歌劇場会員。



諸遊 耕史  
指揮

群馬県高崎市生まれ。桐朋学園大学卒業。

指揮を秋山和慶、山本七雄、高階正光、湯浅勇治各氏に師事。ピアノを渡辺洋子、塩野圭子各氏に師事。

新国立劇場、東京室内歌劇場、日生劇場、藤原歌劇団、日本オペラ協会、首都オペラなどで副指揮・合唱指揮を務める。これまで、江東オペラ等のオペラ団体にて、モーツァルト、ヴェルディ、プッチーニ、ヴェリズモ、独仏物のオペラ主要レパートリーに加え、夕鶴や曾根崎心中等の和物・現代物まで幅広くオペラを指揮してきている。他にオーケストラ・合唱・吹奏楽の指導や、ソリスト・アンサンブルの伴奏でも活動している。

また近年はオペラの小編成編曲も手掛けている（こうもり、メリーウイドウ等）。

エルデ・オペラ管弦楽団とは、合唱指揮・副指揮を長年務めている。

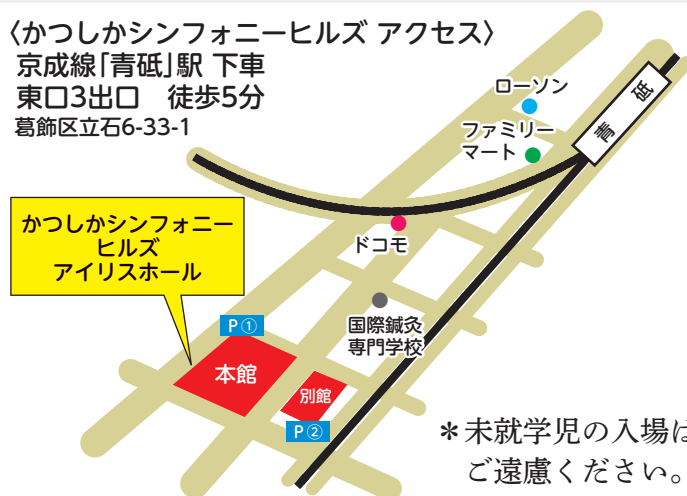
### \* エルデ・オペラ管弦楽団

オペラを愛する社会人・学生を中心に結成した、歌劇の伴奏を専門とするアマチュア・オーケストラ。国内外で活躍するアーティストとのオペラ主催公演を中心に、様々な舞台芸術団体との共演など積極的な演奏活動を行う。  
公式 HP : erde-opera.main.jp SNS : @erdeopera

### \* ピアニスト／スペシャルサンクス：松本 康子

#### 〈かつしかシンフォニーヒルズ アクセス〉

京成線「青砥」駅下車  
東口3出口 徒歩5分  
葛飾区立石6-33-1



\* 未就学児の入場は  
ご遠慮ください。